

県民協働のもと、多様な主体が参加する地域づくりを推進し、にぎわいの創出やコミュニティの再生を図るとともに、本県への移住希望や若者の定着を実現できる環境をつくり、住みたいとちぎを創出します。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### 多様な主体との協働や連携・交流による地域づくり

① わがまち未来創造事業費	15戦略	100
地方創生に向けた市町における地域づくり団体等の取組や複数の市町等による広域的な取組に対する助成		
② 地域づくり担い手育成費	15戦略	4
地域づくりの担い手の育成に向けたワークショップやフィールドワーク等の実施、地域おこし協力隊サミットの開催など		
③ 栃木ふるさと支援センターモデル事業費(再掲)	15戦略	8
地域住民による集落機能の維持・再生活動を促進する「ふるさと支援センター」を設立する市町への助成など		
④ 「小さな拠点」づくり支援事業費(再掲)	15戦略	50
中山間地域等で日常生活に必要なサービス機能等の確保を図る「小さな拠点」の形成に取り組む市町への支援		
○ ⑤ グリーン・ツーリズム推進総合事業費(一部新規)	15戦略	18
コーディネーターの養成、◎農業高校生等向け講座の開催、◎実践者向け手引書の作成、◎旅行会社向けPR冊子の作成、◎農山村誘客プロモーション(季節ごとの特設HPの作成、スタンプラリーの実施、キックオフイベントの開催)の実施など		

## 5 誇れる地域づくり戦略

### 1 魅力あるとちぎの地域づくりプロジェクト②

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- |  |      |    |
|--|------|----|
| ◎ ⑥ 農村拠点施設ビジネス推進事業費(新規)  | 15戦略 | 5  |
| 農村拠点施設の運営体制強化のための法人化や宅配等の機能付加への助成、機能付加のための施設整備等への助成  |      |    |
| ⑦ ツール・ド・とちぎを核とした地方創生推進事業費(再掲)  | 15戦略 | 22 |
| 県内全域を舞台としたサイクルロードレース「ツール・ド・とちぎ」第4回大会の開催準備等への助成(開催時期:平成32(2020)年3月(予定))                                 |      |    |
| ⑧ 社会貢献活動促進事業費  |      | 6  |
| 若者の社会貢献活動参加促進に向けたプログラムの実施、中学生向け出前講座の実施、社会貢献活動団体等が新たに行う地域活性化に資する取組への支援、「とちぎ協働推進大会」の開催、輝く“とちぎ”づくり表彰の実施など |      |    |

## 住みたい、住み続けたい地域づくり

- |  |      |        |     |
|--|------|--------|-----|
| ◎ ⑨ 大学地域連携活動支援事業費  | 15戦略 | マネジメント | 10  |
| 県内高等教育機関の学生と地域との連携による地域課題の解決に向けた取組への支援   |      |        |     |
| ◎ ⑩ とちぎWORKWORK就職促進プロジェクト事業費(新規 再掲)  | 15戦略 | マネジメント | 116 |
| 「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用した東京圏からの移住・就業の促進(マッチングサイトの開設、求人広告の作成支援、移住支援金の交付など)、県内女性・高齢者等の新規就業の促進(セミナーの開催、就業マッチングなど)  |      |        |     |
| ○ ⑪ とちぎUIJターン促進事業費(一部新規 再掲)  | 15戦略 |        | 40  |
| 移住と仕事のワンストップ相談、東京圏在住の30代までの若年層に向けた交流会の開催、◎SNSを活用した情報発信、東京圏在住の20～30代の女性に対するUIJターン意識の醸成に向けた交流会の開催、東京都内での県内全市町・関係団体・企業等が一堂に会する合同移住・仕事相談会の開催、◎市町職員向け相談技術向上研修会の開催など |      |        |     |

豊かな自然や歴史の中で培われた本県独自の伝統文化や文化活動を保存・継承していくとともに、東京オリンピック・パラリンピックの開催等を契機に積極的な活用・参加と国内外への発信を推進することにより、地域の活性化を図ります。

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

### 伝統文化等を通じた世代間・地域間交流の促進

#### ① とちぎ文化振興基金事業費(一部再掲)

19

地域づくりやとちぎの魅力アップ等に資する文化芸術活動、地域伝統文化の継承事業、東京オリンピック・パラリンピック参画の機運醸成に資する文化イベント等に対する助成など

#### ② 文化財保存事業費補助金

31

国、県指定文化財の保護、保存(国指定 10件、県指定 4件)

### 文化・芸術に親しむ環境づくり



#### ○ ③ とちぎ版文化プログラム推進事業費(一部新規 再掲)

23

◎「情景」をテーマとしたイベントの実施、とちぎ子どもの未来創造大学における「とちぎ版文化プログラム特別講座」の開催、博物館・美術館における企画展・体験ワークショップの開催等、◎「とちぎ版文化プログラム」集約マップの作成、東京オリンピック・パラリンピック参画の機運醸成に資する文化イベント等に対する助成、新たな芸術分野におけるコンテストの実施及び入選作品のウェブ等での活用など

#### ④ 総合文化センター大規模改修費

2,539

安定的な施設環境を維持していくための総合文化センターの大規模改修(改修期間:⑳(2017)～㉑(2019)、総事業費:約38億円)

#### ◎ ⑤ 総合文化センタープレオープン記念事業費(新規)

3

ギャラリー棟の先行オープン(平成31年(2019)8月)・全館オープン(平成32年(2020)4月)に先立ち行う記念事業への助成

豊かな自然・歴史・文化等、本県の魅力への理解を深め、とちぎへの愛着や誇りを醸成し、とちぎの魅力・実力を県内外に発信していくことで、本県のブランド力の向上を図ります。

### とちぎへの愛着や誇りの醸成

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

#### ① とちぎの高校生「じぶん未来学」推進事業費

15戦略

3

高校生が家族の意義や地域社会等について主体的に学ぶ「じぶん未来学」の推進

#### ② とちぎの活動様式伝承事業費

3

栃木県民が共有し受け継いできた活動様式(マナー等)を収集した「とちぎ発マナー集(仮称)」の作成

### 発信力の強化ととちぎのブランド力の向上

#### ○ ③ とちぎブランド・デザイン事業費(一部新規 再掲)

15戦略

マネジメント

36

PR動画等の作成、とちぎ未来大使が本県の魅力を語るウェブコンテンツの作成、首都圏及び◎関西圏でのイベント開催・メディアに対する働きかけ、県民の愛着・誇りを醸成するための県内イベントや県内メディアを活用した情報発信、◎ブランド力向上シンポジウムの開催など

#### ○ ④ 関西圏とちぎ魅力発信事業費(一部新規 再掲)

15戦略

39

とちぎのいいもの  
「栃木県企業誘致・県産品販売推進本部 大阪センター」の運営、◎在阪メディア・旅行エージェント等の招請、「とちぎ企業立地・魅力発信セミナーin大阪」の開催、◎県産品マーケティング調査の実施、◎販路開拓セミナー・調査研究会の開催、◎「とちぎのいいもの商談会in大阪」の開催など

### とちぎの豊かな自然の継承

#### ○ ⑤ 生物多様性とちぎ戦略推進事業費(一部新規)

21

希少な動植物の保護、◎アメリカミンクの生息状況調査の実施、希少種に係る情報管理システムの運営など

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

○ ⑥ とちぎの元気な森づくり県民税事業費(一部新規 一部再掲)	15戦略	799
ア とちぎの元気な森づくり未来の森整備事業費(再掲)		349
皆伐・再造林の促進、獣害対策の促進、次世代林業技術の検証など		
○ イ とちぎの元気な森づくり木造・木質化等事業費(一部新規 再掲)		121
市町・民間事業者が行う中大規模木造建築物整備への助成、県有施設の木造・木質化の推進、小・中学校の木製学習用機・椅子更新への助成、公共オープンスペースにおける木材利用への助成、◎選手村ビレッジプラザへの木材の提供など		
ウ とちぎの元気な森づくり里山林整備事業費		236
地域提案による里山林の整備への支援、野生獣被害低減のための里山林整備への支援、里山林の維持管理への支援など		
○ エ とちぎの元気な森づくり森林所有対策事業費・県民会議等事業費・地域活動支援事業費(一部新規)		93
森林組合等が実施する地籍調査への助成、県民税事業の普及啓発、評価・検証、◎あり方の検討、市町等が実施する普及啓発活動等に対する助成、企業と森づくり活動団体とのマッチングなど		
○ ⑦ 地域ぐるみの総合的な鳥獣対策促進事業費(一部新規)	15戦略	マネジメント
シカ・イノシシ等の捕獲に係る市町等への助成、シカ・イノシシの生息数半減に向けた捕獲奨励のための有害捕獲従事者に対する助成、◎ハナレザル市街地出没時における対策の強化、◎ICTを活用したシカの効果的な捕獲、◎新技術の無線通信規格を活用したサル被害の防除、◎イノシシ等の移動経路分断のための河川区域の除草等による大規模緩衝帯の設置に対する助成及び河川区域の伐木・刈り払いの実施など		
○ ⑧ 鳥獣から農作物を守る対策事業費		110
ハクビシンによる被害防止対策(講習会の開催、専門家の派遣)の実施、鳥獣被害防止のための施設整備等に対する助成、カワウによるアユ等の食害防止対策の実施など		

## 次期プラン等の策定

◎ ① 次期プラン等策定費(新規)		26
平成33(2021)年度を初年度とする次期プラン及び平成32(2020)年度を初年度とする次期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定のための県民アンケート、行政需要等予測調査の実施など		